

学校番号	学 校 名
21	大垣北高等学校

学校教育目標	人間尊重を基調とし、智・徳・体の調和のとれたたくましく豊かな人間性を育み、高い志とグローバルな視野をもって人類・社会に貢献できる有能な人材を育成する。そのため、“誠実・友愛・努力”を本校の生活信条とし、その具現に努める。	
< 教育指導の重点 > 今年度の具体的な重点目標	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策	達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
1 生徒の実態に即した授業を展開し、主体的・意欲的に学ぶ姿勢を育て、確かな学力の伸長を図ります。	<p>① 「生徒による授業評価」、「教員による相互授業参観・相互評価」、「保護者等による授業参観・授業評価」等の実施により、生徒の実態に適した学習効果の向上につながる授業改善に努めます。</p> <p>② 保護者懇談・教育相談等の時間を十分確保し、生徒自身が現在の自分を見つめることを通して、学習目標の明確化を図り、学習意欲を高めることを目指します。併せて家庭学習時間調査を通して担任とのコミュニケーションを密にし、基本的生活習慣の確立を目指します。</p> <p>③ 新入生に対し初期指導を行い、高校の学習に対する心構えを身に付けさせます。</p> <p>④ スーパーグローバルハイスクールの「課題研究」を通じて、課題解決力、論理的思考力・表現力、コミュニケーション能力など、グローバル・リーダーに求められる資質の育成を目指します。</p>	<p>① 「生徒による授業評価」の各項目において、授業に満足する生徒数が80%以上を目指す。</p> <p>② 「生徒及び保護者へのアンケート」において、学習指導に関する項目のA・B評価が80%以上を目指す。</p> <p>③ 初期指導に関するアンケートにおいて、教科に関する項目の5・4評価が80%以上を目指す。</p> <p>④ 課題解決に向けた取組みや作成した論文を評価するとともに、「生徒意識行動調査」において「将来国際社会で活躍したい」と考える生徒が60%以上になることを目指す。</p>
2 キャリア教育を推進し、主体的に進路を選択決定できる能力の育成に努めるとともに、進路実現を図ります。	<p>① 計画的に進路支援・進路学習・進路情報の提供に努め、生徒の志望と資質を踏まえ、将来を見据えた適切な進路指導を推進します。</p> <p>② 日常の高いレベルの授業及び平日の補習・自習室の開放、土曜日の特別講座・自習室の開放、3年生の国公立大学個別学力検査直前までの指導等を通して進路実現に向けての学力が身に付くように支援します。</p> <p>③ キャリア教育を推進し、高い志とグローバルな視野を持つよう、著名人及び卒業生による講演会を開催します。</p>	<p>① 進路に関するレポートにより進路意識が高まっているかを判断する。また、「生徒及び保護者によるアンケート」の結果で達成度を判断する。</p> <p>② 大学入試に対応した学力分析や進学状況の結果で達成度を判断する。また、最難関大学合格者20人以上、難関大学合格者50人以上を目指す。</p> <p>③ 生徒の意見・感想等で達成度を判断する。</p>
3 自ら考え判断し、他を思い、不屈でたくましく豊かな人間性を備えた心身共に健全な生徒の育成を目指します。また、生徒の自主的な活動を通して、友愛に満ちた校風をつくります。	<p>① 「交通安全」「情報モラル」「性」「薬物」「人権」「主権者教育」に関する講話や携帯電話に関するLHRを通して、人権及び生命を尊重する意識や社会人になるためのモラルの育成を図ります。</p> <p>② ボランティア活動への関心を高めるとともに、地域の清掃活動、地域の保育園・福祉施設訪問や朝の挨拶運動などを通して、豊かな人間性を育みます。</p> <p>③ 部活動や北高祭・凧揚げ大会等の生徒会活動を通してたくましく豊かな人間性を養うとともに他学年との人間関係を構築します。</p>	<p>① 生活充実講話後の感想文等で心の成長を確認する。また、「生徒実態調査」、「生徒及び保護者によるアンケート」の結果で達成度を判断する。</p> <p>② 「生徒及び保護者によるアンケート」のボランティア活動の項目の結果で達成度を判断する。</p> <p>③ 「生徒及び保護者によるアンケート」の部活動、学校行事、生徒会活動の項目の結果で達成度を判断する。</p>